

平成29年度

# 通常総会議案書

日時:平成29年4月11日 午後7時から

会場:七湊集落センター







心やさしく安全に暮らせる神納東 ~笑顔があふれる集落・地域を目指して~

### 〇表紙の写真紹介

)表徴の与具紹介				
里本庄:集落の歴史調査	山屋:納涼盆踊りっ	大会	上助渕:	納涼盆踊り大会
下助渕: 剣舞・獅子舞奉納	志田平:収穫感謝	祭	七湊:収	穫感謝祭
			神納東為	られあい市
			山元遺蹟	亦山道整備
神納東ふれあい運動会		花いっぱいプロジ: 里本庄 集落入口		花いっぱいプロジェクト 志田平 集落市道沿い
		花いっぱいプロジ: 上助渕ふれあい茶 上助渕コミュニティセン	の間	花いっぱいプロジェクト 下助渕 農村公園



## 協働のロゴ "パートナー"

Part 一人ひとりが役割をもって

Active活気にあふれた活躍をResource地域資源の有効活用を

Teamwork 共同作業をとおして

Natural 無理のない

**E**njoy 楽しく

Resonance 共鳴・共振して行うまちづくり

## 通常総会 次第

- 1. 開 会
- 2. 会長あいさつ
- 3. 来賓紹介
- 4. 議長の選出
- 5. 総会成立報告
- 6. 議事録署名人の選任
- 7. 議事
  - 第1号議案 平成28年度事業報告及び収支決算の承認について
  - 第2号議案 平成29年度事業計画(案)及び収支予算(案)の承認について
  - 第3号議案 監事の選出について
- 8. 議長退任
- 9. 閉 会

### 第1号議案

## 平成28年度事業報告及び収支決算の承認について

平成28年度事業報告及び収支決算について、別紙のとおり承認を求めます。

平成29年4月11日 提出 神納東地域まちづくり協議会 会 長 天井 貞夫

平成29年4月11日 承認 神納東地域まちづくり協議会 総会議長 天井 丈

	神納東地域まちづくり協議					
区分	事業名、取組項目	実施時期	対象・ 人員	取組内容	効果・課題等	
	(1) 花いっぱい	プロジェクト				
1環境保全及び改善	①拠点施設の 美化	10月2日	運営委員 6人	・神納東小学校植栽地 において、生育不良を 解消するため、アドバ イザー派遣制度を活 用し、現地診断と今後 の事業展開について 意見交換を行った。	ることができ、具体的	
及砂圾音	②地域の景観 美化	5~10月	3集落 1団体	・地域住民が公用地等で自主的に行う花の植栽、管理に対し、必要経費を助成した。 ・新たに里本庄区、下助渕区でも取り組みが始まった。	・快適な生活空間の創造が図られ、地域内外の方から好評だった。・花の植栽を通じて、環境美化が進むとともに、地元を想う気持ちが育まれた。	
	(1)集落活動支	援				
		通年	里本庄	・集落の歴史調査のため、法務局での公図閲覧や図面収集を行い、 昔の集落図面を復元した。	・歴史団体設立や郷土 愛を育むための下地 を整えることができ た。	
		8月31日 9月1日 10月30日	山屋	・秋神楽の日に竹灯篭 祭を開催し、季節の移 り変わりを感じ、神楽 を彩った。 ・収穫感謝祭を開催 し、住民の交流・親睦 を図った。	・竹灯篭祭、収穫感謝祭とも定着した取り組みとなり、交流が進み、集落を想う気持ちが育まれた。	
2 ふるさと 活動支援	①集落活動 支援 (定額支援)	10月10日	上助渕	・季節ごとに活性化イベント(盆踊りでの縁日、グラウンドゴルフ大会)を開催し、交流と親睦を図った。	増した。	
		8月31日	下助渕	・伝統芸能の剣舞・獅子舞の保存・継承のため、老朽化した剣を新調した。	・懸念であった備品等 の修繕・整備が進み、 継承のための機運が 高まっている。	
	11	11月23日	志田平	・恒例となった収穫感 謝祭を開催した。陶芸 教室での作品展示も 同時開催した。	・事業の定着化が進み、毎年楽しみにしている高齢者も多く、活性化と交流促進につながった。	
		10月16日	七湊	・住民の交流促進とま ちづくりへの意識向 上のため、恒例の収穫 感謝祭を開催した。	・各団体が運営に参画 しており、集落活性化 のための機運が高ま り、世代間交流も進ん だ。	

区分	事業名、取組項目	実施時期	対象・ 人員	取組内容	効果・課題等
		通年	里本庄	・集落の歴史調査のため、法務局での公図閲覧や図面収集を行い、 昔の集落図面を復元した。 [支援額77,000円]	・歴史団体設立や郷土 愛を育むための下地 を整えることができ た。
		8月13日	山屋	・集落伝統の盆踊りの 継承と活性化を図る ため、提灯(照明)を 整備した。 [支援額113,000円]	・老朽化が進み、暗くなっていた照明の問題が解決し、継承のための下地を整えることができた。
		8月13日	上助渕	・集落伝統の盆踊りの 継承と活性化を図る ため、老朽化した笛を 更新した。 [支援額 77,000 円]	・集落の伝統を大切に 引き継ごうとする愛 郷の心が育まれた。
2ふるさと	②集落活動 支援 (事業別支援)	7月24日	下助渕	・全住民を対象とした 区の交流事業や各種 団体の活動の充実の ため、プロジェクター を整備した。 [支援額 76,000 円]	・各種団体の事業(学習活動など)が充実した。 ・団体の育成と集落の活性化につながった。
活動支援	支援	10月30日	志田平	・プロの陶芸家に指導 を依頼して、陶芸教室 を実施した。作品制作 を通じ、文化に触れる 機会の創出と、交流を 図った。 [支援額 29,832 円]	・作品制作を通じて、 住民の心の交流が図 られた。出来上がった 作品は、収穫感謝祭で 作品展を同時開催し て展示した。
		10月16日	七湊	・収穫感謝祭のステージイベント充実のため、ステージ装飾パネルを整備した。 [支援額 77,000 円]	・必要備品を整備した ことにより、円滑な事 業実施が図られた。 ・集落の恒例行事の充 実が図られ、各世代が 楽しむことができた。
	(2)郷土愛の醸	成			
	①山元遺跡 山道整備	10月2日	11 人	・山元遺跡の山道、中腹を地域の力で整備(段の補修、刈払い等)した。 ・市教育委員会の職員から遺跡について解説してもらった。	・地域の宝を大切にすることで、愛郷の心が育まれた。 ・遺跡や郷土に関する知識を深めることができた。
	(1) 神林地区敬	老会			
3健康及び 福祉増進	①神林地区 敬老会	6月18日	51 人	・神林地区敬老会に出席した神納東地域の敬老者に、祝い品としてお菓子とお酒を贈呈した。	・地域で長寿をお祝いでき、敬老者にも喜んでいただいた。 ・集落の協力で、円滑に会が行われ、世代間交流も図られた。

区分	事業名、取組項目	実施時期	対象・ 人員	取組内容	効果・課題等
	(1) 地域交流事業	É			
	①神納東ふれ あい運動会	10月10日	約 200 人	・6集落が一堂に会して、地域の運動会を開催した。交流とまちづくりの意識醸成を図った。	・伝統ある地域の運動会を継続開催し、世代を超えた交流ができ、地域の活性化につながった。
4 地域コミ ュニティ 振興	②神納東ふれ あい市	10月23日	約 200 人	・住民の交流による地域活性化、地域の魅力の再発見のため、地元の名産を集めた軽トラ市を開催した。	・来場した方に地元の魅力的な商品を手に取っていただき地域の良さを再確認するとともに、交流を深めることができた。・今後事業の定着化のため、さらに地域の合意形成を進める。
	(1) 協議会運営				
	①研修事業	2月26日	37 人	・都岐沙羅パートナー ズセンターの斎藤主 税様を講師に迎え、地 域の現状把握と未来 予測について研修し、 参加者で意見交換を 行った。	・地域の現状を認識 し、今後に向けた意見 交換を行うことで、有 意義な研修となった。
5 協議会 運営	②まちづくり 新聞の発行	4~3月	全世帯	・年5回(神納東地域版3回、神林地区版2回)まちづくり新聞を発行し、全世帯に配布した。 ・神納東地域の取り組みを紹介するパネルを作成し、各集落、小中学校に掲示した。	・協働のまちづくりの活動状況や地域とので、ののでで、ののでででである。 かられた。 ・効果的な情報提供ができるよう、ことできるよう、といてできるよう、といて、といて、というないでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ

## 会議等の開催状況

### 【総会】

会 議 名	開催日	内 容 等	出席
平成 28 年度通常総会	4月12日	・平成27年度事業報告及び収支決算の承認について ・平成28年度事業計画(案)及び収支予算(案)の承認 について ・会長及び副会長の承認について ・監事の選出について	代議員 30 人

## 【運営委員会】

会 議 名	開催日	内 容 等	出席
第1回運営委員会 (区長合同)	5月11日	・平成 28 年度神林地区敬老会について ・平成 28 年度 協議会事業計画について	区長 6 人 運営委員 11 人
第2回運営委員会	6月22日	<ul><li>・花いっぱいプロジェクトについて</li><li>・神納東ふれあい市について</li></ul>	運営委員 11 人
第3回運営委員会	7月14日	・神納東ふれあい市について ・郷土愛醸成事業(山元遺跡山道整備)について	運営委員 10人
第4回運営委員会	8月24日	・山元遺跡山道整備について ・神納東ふれあい運動会について ・神納東ふれあい市について	運営委員 10 人
第5回運営委員会	9月15日	・山元遺跡山道整備について ・花いっぱいプロジェクト神納東小学校現地指導会 について ・神納東ふれあい運動会について ・神納東ふれあい市について	運営委員 12人
第6回運営委員会	10月12日	・神納東ふれあい市について	運営委員 9人
第7回運営委員会 (区長合同)	12月13日	<ul><li>・平成28年度事業評価について</li><li>・平成29年度集落支援事業について</li><li>・研修事業について</li></ul>	区長3人 運営委員 11人
第8回運営委員会	1月24日	・研修事業について ・平成28年度事業の評価、検証について	運営委員8人
第9回運営委員会	2月22日	・研修事業について ・平成29年度事業計画及び予算(素案)について	運営委員 7人
第 10 回運営委員会 (区長合同)	3月21日	・平成 29 年度事業計画 (案)、予算 (案) について ・平成 29 年度通常総会について ・平成 29 年度役員の選任について ・神林地区敬老会実行委員会 委員選出について	区長6人 運営委員 9人

## 【評議委員会】

会議名	開催日	内 容 等	出席
第1回評議委員会	9月26日	・平成28年度事業の経過報告について ・集落支援事業について ・第3期地域まちづくり計画策定に向けた取り組み について	評議委員 3人

## 外部団体の会議等出席状況

### 【神林地区まちづくり協議会連絡会議】

会議名	開催日	内 容 等	出席
第1回連絡会議	11月24日	・神林地区まちづくり協議会連絡会議設置要領の制定について ・5地域協議会合同研修会について ・今後のまちづくり協議会の方向性について(意見交換)	会長出席
第2回連絡会議	1月22日	・5地域協議会合同研修会について ・今後のまちづくり協議会の方向性について(意見交換)	会長、 副会長出席
神林地区まちづくり 協議会 合同研修会	2月19日	・講演:これからのまちづくり〜神林地区の現状と課題〜 講師 都岐沙羅パートナーズセンター 斎藤主税 氏	会長ほか 4名出席

### 【地域ケア会議】

会 議 名	開催日	内 容 等	出席
第1回神林地区 地域ケア会議	6月21日	<ul><li>・地域ケア会議とは</li><li>・課題発見について</li></ul>	副会長 出席
第2回神林地区 地域ケア会議	7月25日	・課題の整理検討 ・生活支援コーディネーターの選出について	会長出席
第3回神林地区 地域ケア会議	11月25日	・出された課題の対策について検討	会長出席
第4回神林地区 地域ケア会議	2月24日	<ul><li>・グループワーク(買い物困難、移動困難の自助・互助について)</li><li>・介護サービス、生活サービスについて(意見交換)</li></ul>	会長出席

### 【神納中学校学区郷育会議】

会 議 名	開催日	内 容 等	出席
第1回懇談会	11月25日	・第6回あじさいまつりについて	副会長 出席
第2回懇談会	1月17日	・第6回あじさいまつりについて	副会長 出席

## 【第30回新潟県ふるさとづくり大会 in 村上 (大会実行委員として神林地区から天井会長を選出)】

会 議 名	開催日	内 容 等	出席
第1回実行委員会	7月12日	<ul><li>・大会の日時、会場について</li><li>・大会の企画、テーマ等について</li><li>・大会予算について</li><li>・今後のスケジュールについて</li></ul>	会長出席
第2回実行委員会	8月24日	・大会の来賓の案内先について ・住民組織の取組発表会における発表依頼先の選定に ついて	会長出席
第3回実行委員会	9月21日	<ul><li>・大会当日のスケジュールについて</li><li>・市外参加者向け募集チラシについて</li><li>・市内住民団体の案内送付先について</li></ul>	会長出席
第4回実行委員会	11月8日	・大会当日のスケジュールについて	会長出席
第 30 回新潟県 ふるさとづくり大会 in 村上	11月13日	<ul><li>・第35回新潟県自治活動表彰式</li><li>・基調講演:小規模多機能自治による住民主体のまちづくり 講師 島根県雲南市政策推進部 板持周治 氏</li><li>・住民組織の取組発表会</li></ul>	会長ほか 5名出席

(このページは空白です)

## 平成28年度 神納東地域まちづくり協議会 事業紹介

# 地域の取り組み

## 花いっぱいプロジェクト

神納東小学校植栽地の改善策検討のため、 「花と緑のアドバイザー」の小出茂さんに現地 を診断していただき、対処方法について運営委 員と意見交換を行いました。今後の事業を進 めるうえで貴重な機会となりました。

集落・団体での花植えは4集落(里本庄、上 助渕、下助渕、志田平)で取り組まれ、環境美 化の活動が広まってきています。

6月18日、恒例の敬老会が開催されました。

出席された敬老者は地区全体で569人、うち神

納東地域からは51人の方が出席されました。 協議会では、出席者へお祝いの品を贈呈しま

した。開催にあたり、各集落の皆さまには大変

お世話になりました。ありがとうございました。

神林地区敬老会







### 会を開催しました。前日までの降雨の影響で屋 内での開催となりましたが、新競技の綱引きを はじめ、場内は大声援に包まれました。各集落 からは幅広い世代の参加者があり、世代間交 流や団結も図られました。大勢の参加者の笑 顔が広がり、地域の交流が進んだ運動会とな





## 神納東ふれあい市

神納東ふれあい運動会

10月10日、体育の日、恒例のふれあい運動

10月23日、地域の名産を集めた軽トラ市「神 納東ふれあい市」を開催しました。小学校の文 化祭と同時開催で今年度で2回目の開催とな りました。開店前から多くのお客様が行列を作 り、お店からオススメの品を聞きながら買い物 を楽しんでいただきました。今後も地域の魅力 発信と交流のため、効果的な開催方法につい て検討を進めます。



心やさしく安全に暮らせる神納東

~ 笑顔があふれる集落・地域を目指して ~





## 山元遺跡山道整備

山元遺跡は、弥生時代当時の歴史・文化を 知るうえで非常に貴重であることから、今年度 国史跡に指定されました。10月2日、山元遺跡 の整備作業を行いました。作業後は、教育委 員会の担当者から遺跡についての解説を受 け、地域にある文化財についての理解を深め ました。今後は地域が誇れるこの遺跡をどのよ うに活用できるか検討が必要です。





## まちづくり協議会研修会

2月26日、これからの地域づくりのための研 修会を実施しました。都岐沙羅パートナーズセ ンターの斎藤事務局長を講師に迎え、人口動 態の詳しい解説と未来予測、進化した地域づく りの手法「小規模多機能自治」について講演を いただきました。講演の後は、参加者同士で意 見交換が行われ、これからの地域づくりについ て多くの意見が交わされました。





# の取り組み

### 里本庄 さとほんじょう

【集落の歴史調査】

地元への理解を深め郷土への愛着を育もうと、集落にまつわる歴史の調査に取り組みまし た。今年度は法務局の公図閲覧や図面収集を行い、昔の集落図面を復元しました。今後は活 動を広げ、歴史団体の設立や勉強会の開催を計画しています。



## Ш

【納涼盆踊り大会】 【竹灯篭祭】 【収穫感謝祭】

8月13日、伝統の盆踊り大会が行われました。近年提灯の老朽化が問題となっていました が、今年度LEDの提灯を整備しました。明るくなった櫓のもと、賑やかに盆踊りを行うことができ ました。竹灯篭祭、収穫感謝祭も定着が進み、集落内での親睦・交流が図られています。



### 上助渕 かみすけぶち

【納涼盆踊り大会】 【季節ごとの集落イベント】

8月13日、集落のみんなが楽しみにしている盆踊り大会が行われました。若い世代に伝統あ る盆踊りを引き継いでいこうと、老朽化した笛を新調しました。帰省客も含め大きな踊りの輪を 作り、お盆を満喫しました。このほか住民の交流を図るため、季節ごとに趣向を凝らしたイベント が企画され、明るい集落づくりが進められています。



### 下助渕 しもすけぶち

【集落交流事業】 【伝統芸能の保存・継承】

新たな世帯流入が進んだ下助渕では、集落全体の住民交流を進めるため、「集落コミュニ ティ」と銘打った交流事業を毎年開催しています。今年度プロジェクターを整備し、学習活動も 充実することができました。また、伝統芸能(剣舞・獅子舞)の継承のため、古くなった剣を更新 し、今年度も子どもたちが立派に奉納を行いました。



## しだのひら

【陶芸教室】 【収穫感謝祭】

10月に陶芸家の指導を受けて陶芸教室を行いました。できた作品は、11月23日の収穫感謝 祭で展示しました。収穫感謝祭は、防犯落語、男性による手作り料理など趣向を凝らした内容 で行われました。各世代が集まる機会となり、多くの方がこの日を毎年楽しみにしています。み んな笑顔の集合写真からは、一体となった楽しい集落づくりの様子がうかがえます。



## ななみなと

【収穫感謝祭】

10月16日、恒例の収穫感謝祭を行いました。今年度は支援事業を活用してステージパネルを 整備し、鮮やかになったステージで歌謡ショーが行われました。この他、クリーン作戦、バザー、 大鍋での豚汁の振舞い、餅つきなど盛りだくさんの企画で大勢の方が楽しい秋の1日を過ごし ました。



(このページは空白です)

## 平成28年度 収支決算書

### 神納東地域まちづくり協議会

**収入** (単位:円)

区 分	当初予算額	補正額	補正後予算額	決算額 ②	差引額 ②一①	説 明
1 地域まちづくり交付金	1,329,000	0	1,329,000	1,329,000	0	
2 繰越金	70,428	0	70,428	70,428	0	繰越金
3 ふれあい市出店料	6,000	0	6,000	5,000	△ 1,000	@500×10店
4 諸収入	572	0	572	43	△ 529	受取利子
合 計	1,406,000		1,406,000	1,404,471	△ 1,529	

**支出** (単位:円)

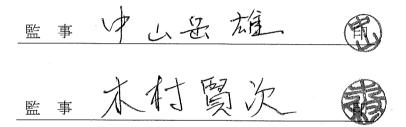
区:	分	事業	当初予算額	流用額	流用後予算額	決算額 ②	差引額 ①-②	説 明
1 3	環境		100,000	0	100,000	75,053	24,947	
		1 花いっぱいプロジェクト	100,000	0	100,000	75,053	24,947	
2 ,	ふる	さと活動支援経費	640,000	0	640,000	639,580	420	
		1 集落活動支援(定額支援)	180,000	0	180,000	180,000	0	6集落×30,000円
		2 集落活動支援(事業別支援)	450,000	0	450,000	449,832	168	6集落
		3 郷土愛醸成事業(山元遺跡)	10,000	0	10,000	9,748	252	
3 1	健康	<b>養及び福祉増進経費</b>	50,000	0	50,000	37,436	12,564	
		1 神林地区敬老会	50,000	0	50,000	37,436	12,564	出席敬老者への祝い品
4 5	安全	全安心経費	0	0	0	0	0	
		1 津波避難道整備	0	0	0	0	0	
5 t	地垣	はコミュニティ振興経費	270,000	0	270,000	269,149	851	
		1 神納東ふれあい運動会	135,000	△ 12,000	123,000	122,716	284	5-2〜12,000円流用
		2 神納東ふれあい市	135,000	12,000	147,000	146,433	567	5-1から12,000円流用
6 †	協諱	<b>姜会運営経費</b>	325,000	4,000	329,000	308,162	20,838	
		1 運営委員報償費	180,000	0	180,000	180,000	0	運営委員12名×15,000円
		2 役員報償費	15,000	0	15,000	15,000	0	会 長 10,000円 副会長 5,000円
		3 費用弁償	10,000	4,000	14,000	14,000	0	
		4 会議費	10,000	0	10,000	8,257	1,743	お茶代等
		5 研修費	30,000	0	30,000	21,843	8,157	研修会経費
		6 運営事務費	80,000	0	80,000	69,062	10,938	事務費、広報経費等
7 -	予備	請費	21,000	△ 4,000	17,000	0	17,000	
		合 計	1,406,000	0	1,406,000	1,329,380	76,620	

[収入合計] 1,404,471円 - [支出合計] 1,329,380円 = 75,091円(翌年度へ繰り越し)

## 監査報告書

神納東地域まちづくり協議会の平成28年度事業報告書及び収支決算書について、通帳、出納簿並びに関係書類を監査した結果、適正に執行、処理されていると認める。

平成 29 年 4月 3 日



### 第2号議案

平成29年度事業計画(案)及び収支予算(案)の承認について

平成 29 年度事業計画(案)及び収支予算(案)について、別紙案により承認を求めます。

平成29年4月11日 提出 神納東地域まちづくり協議会 会 長 天井 貞夫

平成29年4月11日 承認 神納東地域まちづくり協議会 総会議長 天井 丈

			11 <del>4</del>	一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	ちづくり協議会 I
区分	事業名、取組項目	実施時期	対象・ 人員	取組内容	備考
	(1) 花いっぱい	プロジェクト			
1環境保全 及び改善	①拠点施設の 美化	通年	全世帯	・生育不良の解消のため、前年 度のアドバイザーの現地指導 を参考に対応策について検討 し、改善を図る。	
	②地域の景観 美化	通年	集落、 団体等	・集落、団体等による花の植 栽・管理を支援し、地域の景観 美化を図る。	
	(1)集落活動支	援			
		11月3日	里本庄	・全住民が一堂に会する収穫祭 を行い、地域コミュニティの活 性化と、各種団体の連携強化を 図る。	
		8月31日 9月1日 10月22日	山屋	・秋神楽を彩り、集落の伝統を 再確認するため竹灯篭祭を開催する。 ・収穫感謝祭を開催し、集落住 民の交流・親睦を図る。	
	①集落活動 支援	10月9日	上助渕	・集落の各種団体により実行委員会を立ちあげ、住民の交流、 集落の活性化のため、交流イベントを開催する。	・上限額を設 定し、集落が 取り組む事業 を支援する。
	(定額支援)	7月23日	下助渕	・住民の親睦・交流を図るため 交流イベントを開催する。今年 度は歌謡ショーを新たに加え、 内容の充実を図る。	(上限額 30,000円)
2 ふるさと 活動支援		11月23日	志田平	・大地の恵み、家族への感謝の 思いを込めた収穫感謝祭を開 催し、世代を超えた住民の親 睦・交流を図る。	
		10月15日	七湊	・恒例の収穫感謝祭を開催し、 集落住民の親睦と交流の機会 とし、集落づくりへの理解と意 識向上を図る。	
		通年	里本庄	・集落の伝統行事であるしめ縄作りの夜間作業に使用するため、発電機を整備する。しめ縄作りだけでなく、各種行事等で活用する。 「支援額 70,000円]	<ul><li>手上げ方式</li><li>で募集した集</li></ul>
	②集落活動 支援 (事業別支援)	8月13日	山屋	・集落の伝統行事である盆踊り の活性化と継承を図るため、子 ども用の法被と櫓周辺の照明 を整備する。 [支援額 70,000円]	落事業を支援 する。を集落と は、各条の協議 により決定す
		8月13日	上助渕	・集落の伝統行事である盆踊り の活性化と担い手の育成を図 るため、子ども用の法被を整備 する。 [支援額 70,000円]	る。

区分	事業名、取組項目	実施時期	対象・ 人員	取組内容	備考			
		8月6日	下助渕	・伝統行事の一つである七夕祭 りを受け継ぎ、若者の郷土愛を 育むため、締太鼓を新調し行事 の充実を図る。 [支援額 70,000円]	・手上げ方式			
2ふるさと	②集落活動 支援 (事業別支援)	9~11月	志田平	・文化に触れる機会の創出と、 住民の交流を図るため、陶芸教室を実施する。 ・収穫感謝祭の充実、住民意欲の高揚を図るため、自家製大豆や蕎麦を自家挽きするための 粉挽き器を整備する。 [支援額 70,000円]	・子集 で 落する は 議 に な 協 まり は 議 り 決 に な ま な ま な ま の 決 に る。			
活動支援		10月15日	七湊	・集落住民が一堂に会する収穫 感謝祭の充実のため、ステージ 装飾シールを作成する。 [支援額 70,000円]				
	(2) 郷土愛の醸	成						
	①山元遺跡 での活動	10 月上旬	全世帯	・地域の貴重な遺跡である山元 遺跡での活動を通じ、地域の宝 を大切にし、愛郷の心を育む。				
	(3) 集落の話し	(3)集落の話し合いの場づくり						
	①集落の話し 合い促進 事業	通年	全集落	・住みよい集落づくりや活性 化、地域の課題解決に向けた話 し合いの場づくりを推進する。	新規			
	(1) 神林地区敬	老会						
3健康及び 福祉増進	①神林地区敬老会	6月17日	全世帯	・神林地区敬老会に参画し、世 代間交流を図り、助け合いの気 持ちを育む。 ・敬老会に出席する神納東地域 の敬老者に、祝い品としてお菓 子とお酒を贈呈する。				
	(1) 地域交流事業	· K						
	①神納東ふれあい運動会	10月9日	全世帯	・6集落が一堂に会して、地域の運動会を開催し、集落を越えた交流を図る。				
4 地域コミ ュニティ 振興	②神納東 ふれあい市	10月22日	全世帯	・豊富な農産物や地域の特産品 を有している当地域の特色を 活かし、軽トラ市を開催する。 ・事業を通じ、地域の活性化、 地域の魅力再発見につなげる。				
	③小中学校 連携事業 (郷育の推進)	6月24日	全世帯	・地域の子どもを育むため、小中学校区で連携した取り組みを進める。 ・神納中学校区郷育会議が開催している「あじさいまつり」に参画する。	新規			

区分	事業名、取組項目	実施時期	対象・ 人員	取組内容	備考
	(1) 協議会運営				
5 協議会	①住民 アンケート	未定 (前期)	中学生以 上の住民	・第3期地域まちづくり計画策定に向け、世代別・男女別の住民ニーズを「見える化」し、地域の課題を検討し次期計画に反映するため、地域内の中学生以上全員を対象としたアンケート調査を実施する。	新規
運営	②研修事業	2月	全世帯	・協働のまちづくりに関する研修を実施し、理解と意識向上を図る。	
	③評議委員会 の開催	随時	評議委員	・協議会運営に係る評価、助言を行う。	
	<ul><li>④協働のまちづくりの普及啓発</li></ul>	通年	全世帯	・まちづくり新聞やホームページ等により情報を公開することで、事業の啓発と住民意識の高揚を図る。	

## 平成29年度 収支予算

### 神納東地域まちづくり協議会

**収入** (単位:円)

区 分	本年度	前年度	比較	説 明
1 地域まちづくり交付金	1,331,000	1,329,000	2,000	
2 繰越金	75,091	70,428	4,663	繰越金
3 ふれあい市出店料	6,000	6,000	0	@500×12店
4 諸収入	909	572	337	利子等
숌 計	1,413,000	1,406,000	7,000	

**支 出** (単位:円)

区	分	事業	本年度	前年度	比較	説明
1 環	1 環境保全及び改善経費		100,000	100,000	0	
		1 花いっぱいプロジェクト	100,000	100,000	0	
2 ふ	るさと	活動支援経費	622,000	640,000	△ 18,000	
		1 集落活動支援(定額支援)	180,000	180,000	0	6集落×30,000円
		2 集落活動支援(事業別支援)	420,000	450,000	△ 30,000	
		3 郷土愛醸成事業(山元遺跡)	10,000	10,000	0	
		4 集落の話し合い促進事業	12,000	0	12,000	6集落×2,000円
3 健	康及	び福祉増進経費	50,000	50,000	0	
		1 神林地区敬老会	50,000	50,000	0	
4 地	域コミ	ュニティ振興経費	260,000	270,000	Δ 10,000	
		1 神納東ふれあい運動会	125,000	135,000	△ 10,000	
		2 神納東ふれあい市	100,000	135,000	△ 35,000	
		3 小中学校連携事業(郷育の推進)	35,000	0	35,000	
5 協	議会	運営経費	361,000	325,000	36,000	
		1 運営委員報償費	180,000	180,000	0	運営委員12人×15,000円
		2 役員報償費	15,000	15,000	0	会 長 10,000円 副会長 5,000円
		3 費用弁償	16,000	10,000	6,000	監査2,000円×2人 等
		4 会議費	10,000	10,000	0	会場使用料、お茶代等
		5 研修費	60,000	30,000	30,000	研修事業、アンケート調査
		6 運営事務費	80,000	80,000	0	事務費
6 予	·備費		20,000	21,000	Δ 1,000	
		合 計	1,413,000	1,406,000	7,000	

<sup>※</sup>予算に定められた各区分の金額に過不足が生じた場合は、運営委員会の承認により、他の区分に流用することができることとする。

## 第3号議案

## 監事の選出について

神納東地域まちづくり協議会の監事について、次のとおり選出します。

役 職	氏 名	備考
監事	木村賢次	
監事	八藤後   清	

平成 29 年 4 月 11 日 選出

(このページは空白です)

村上市神林支所地域振興課内

〒959-3492 村上市岩船駅前 56 番地

電話、告知端末:0254-66-6122

FAX : 0254-66-6110